

1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull

1/35シャーマン ファイアフライIC コンポジット車体

tasca

35-027

組立説明書

組み立てを始める前にお読みください



MORIKAWA YOH

この説明書は1/35シャーマンファイアフライICコンポジット車体35-027の組立説明書です。塗装とマーキングは別紙の塗装説明書に指示してあります。組み立てを始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。

- このキットは3種類の塗装例を選べますが、それぞれで一部仕様が異なります。最初にどの塗装例にするか決めてください。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤、キャタピラおよびエッチングの接着には瞬間接着剤をご使用ください。

READ BEFORE BUILD

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

Mark guide

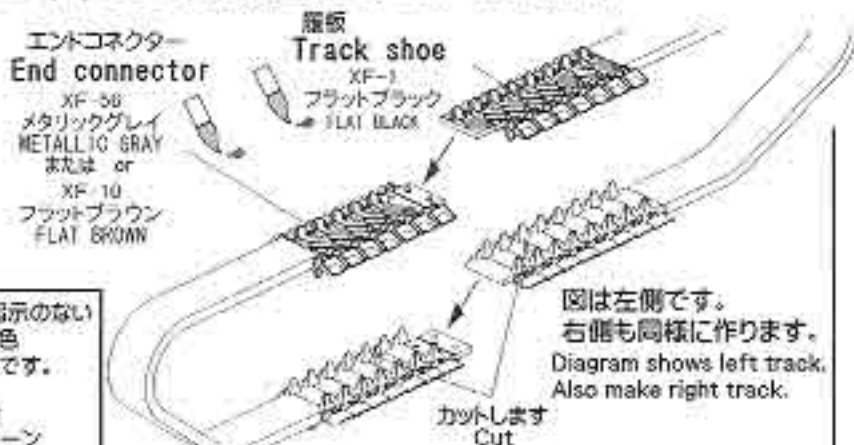
- ✗ Do not cement and attach moving.
- ⚠ Pay attention.
- ❓ Choose type of vehicle.

・パッケージ原画: 島村英二氏
・イラスト: モリカワヨウ氏

1 キャタピラの接着と塗装について

- キャタピラの組み立てには瞬間接着剤をご使用ください。
- キャタピラの塗装はラッカー系の塗料をご使用ください。その前までは塗料がはがれやすいので、ガイアノーツ製「ガイアマルチプライマー」での下塗りを推奨致します。
- エナメル系塗料は表面を傷むので使用しないでください。

1 キャタピラの組立 Track assembly



図は左側です。右側も同様に作ります。Diagram shows left track. Also make right track.

For track assembly and paint

- For track assembly, please use cyanoacrylate adhesive.
- We advise using lacquer-based paint to coat the caterpillar. We recommend a primer.
- Please do not use enamel paints.

ご注意ください

Please note

●本キットには F部品 が2種類入っています。F部品については説明書での部品番号表記を下記の例の様に記してあります。部品選択の際は、番号および形状を充分にご確認下さい。Two types F sprues are included. Please check the number and shape, when choosing.

例) Ex.

※F19

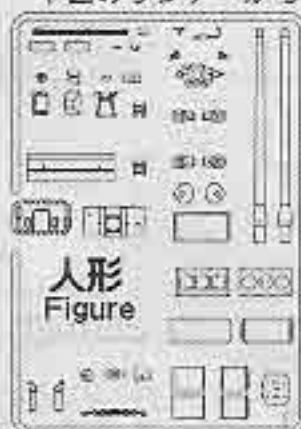
The "※" sign. Please find the parts from sprue below. ※印つき部品は下図のランナーから



例) Ex.

F45

without "※" sign. 印なし部品は下図のランナーから



組立図中で特に指示のないところは全て基本色(ダークグリーン)です。

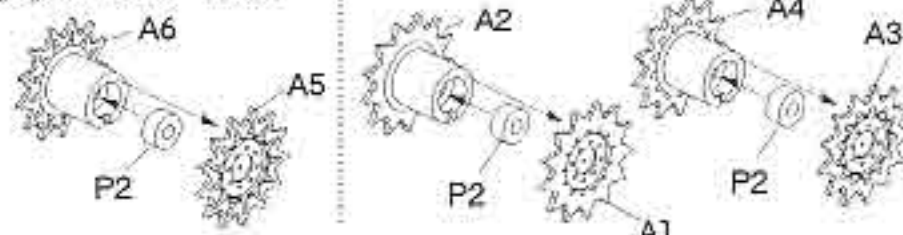


Where color is not specified please use DARK GREEN.

2 ドライブsprocketの組立 Drive sprocket assembly

●ドライブsprocketは3種類あります。本キットの塗装例の車輛は全てCのタイプになります。

- 塗装例1,2,3 Ex. 1-3. vehicle.
- (C) 2個作ります Make 2



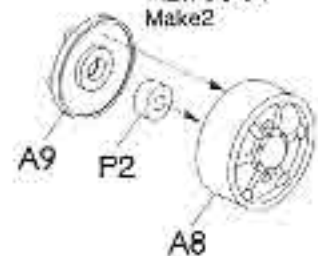
選択可です。Optional

3 アイドラホイールの組立

Idler wheel assembly

《アイドラホイール》 Idler wheel

2個作ります。 Make 2



4 ロードホイールの組立 Road wheel assembly



●ロードホイールは3種類あります。本キットの塗装例の車輛は全てソリッド・スポーク型を使用します。

● 塗装例1,2,3 Ex. 1-3. vehicle.

- (ソリッド・スポーク型) Solid spoke type 全部で12個作ります。 Make 12

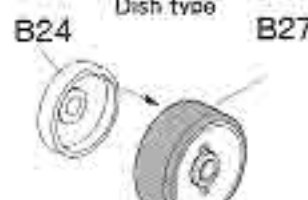


選択可です。Optional

《スポーク型》 Spoke type



《ディッシュ型》 Dish type



5 サスペンションアームの組立 Suspension arm assembly

各6個作ります。
Make 6

選択可です。
Optional

《スポーク型》
Spoke type

《ディッシュ型》
Dish type

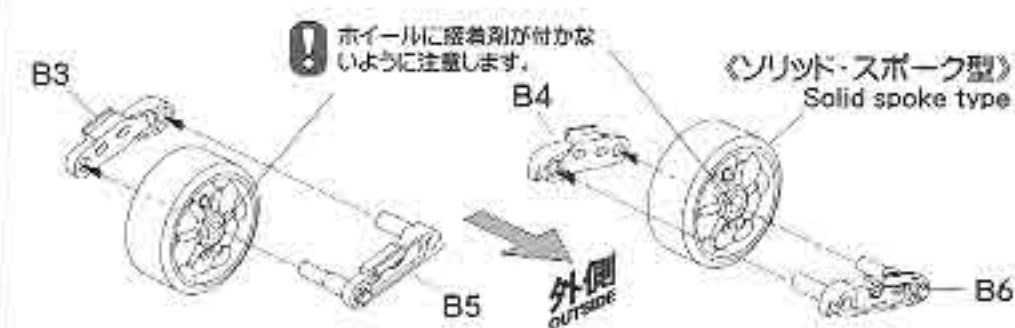


A7 GREASE NIPPLE
B20 グリスニップル

外側
OUTSIDE



A7, B20はグリスニップルの模様のある側が外側になります。
For B20 and A7 the side with the grease nipple is the outside.



ホイールに接着剤が付かないように注意します。

《ソリッド・スポーク型》
Solid spoke type

次の工程でボギーを組み立てる際に、矢印で示した側が外側になるように注意します。
During bogie assembly, please note outside direction

6 ボギーの組立 Suspension assembly

左右各3個作ります。
サスペンションアームを組み込むまでは間を飛ばして一度の工程で組み立てます。図は左側用を示しています。
Make 3 for each side.
Following illustration shows the left side.

選択できます。

《スペーサーA》 サスペンションの高さを固定したい場合はスペーサーパーツAを選びます。
If you want to fix the height of the suspension, choose the A Spacers

B2とB9はスムーズに動くように接着しません。B9は向きに注意して取り付けます。

※接着しません。
Do not cement B2 and B9.

※向きに注意
Note direction of B9.
Do not glue B2 to B9. Pay attention to direction when you install B9.

B18またはB26
(右側用B19またはB25)

※接着しません。
Do not cement.

または
or

発泡ゴムシート

《発泡ゴムシート》 Rubber sheet

サスペンションの沈み込みの再現をする場合、発泡ゴムシートを組み込みます。

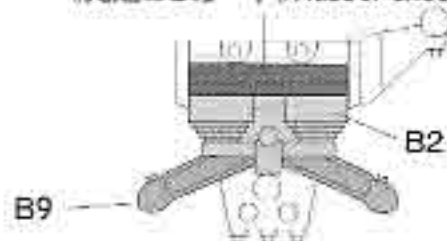
カットした発泡ゴムのシートをサスペンションの間にピンセットなどで押し込みます。3枚が標準ですが、情景などで台に固定する場合などは、前後のサスペンションを4枚にするなどしてテンションを調節します。

The foam rubber is pushed in between the bogie and suspension spring as shown in diagram. Adjust tension to taste

《発泡ゴムシート》 Rubber sheet

原寸
Cut rubber sheet,
4.5mm X 11mm

発泡ゴムのシートを約4.5ミリX11ミリの大きさにカットします。上の図を参考にカットしてください。



B18またはB26
(右側用B19またはB25)

※接着しません。
Do not cement.

B15
(右側用B16)

《ボギー》

※接着しません。
Do not cement.

※接着しません。
Do not cement.

※接着しません。
Do not cement.

B22またはB28
(右側用B21またはB29)

B28とB26 (右側用はB29とB25) が完全に固着する前に《サスペンションアーム》をボギーに押し込みます。アームの車体側と外側の向きに注意します。

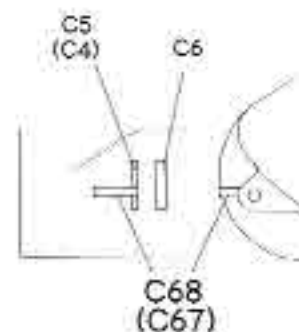
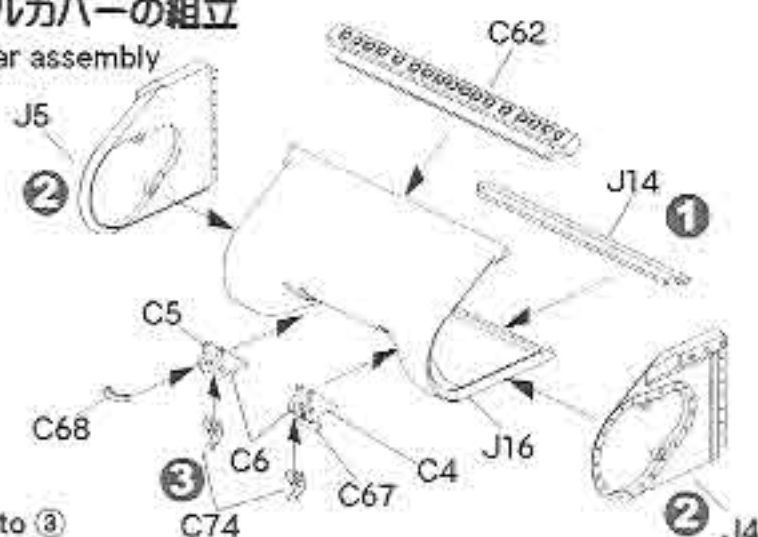
Push road wheels in before cement sets.

7 テファレンシャルカバーの組立 Differential cover assembly

①から③の順番で組み立てます。

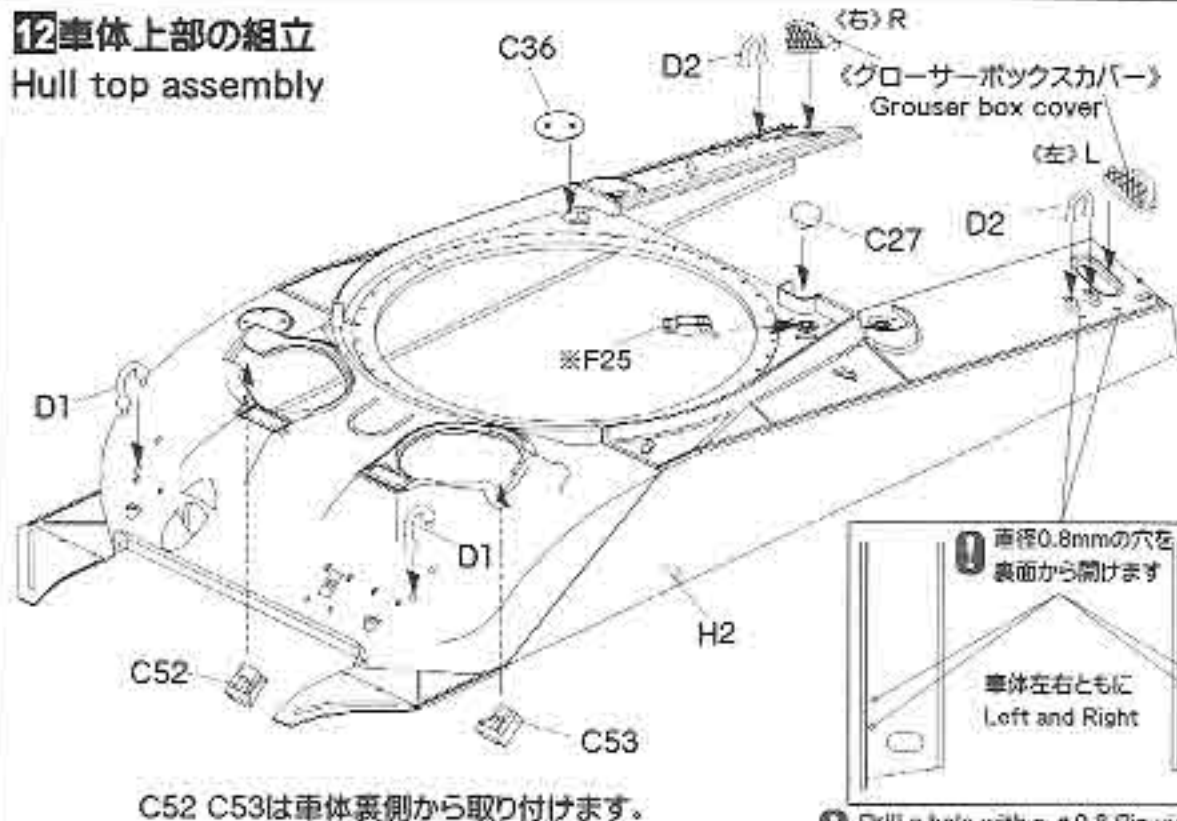
接合が乾くまで動かさないようにします。
Until glue dries, try not to move.

Assemble steps ① to ③

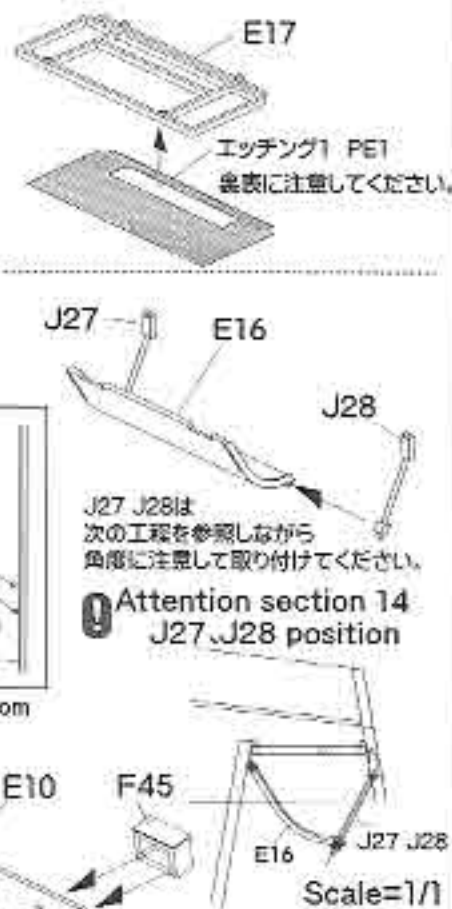


Scale=1/1

12 車体上部の組立 Hull top assembly



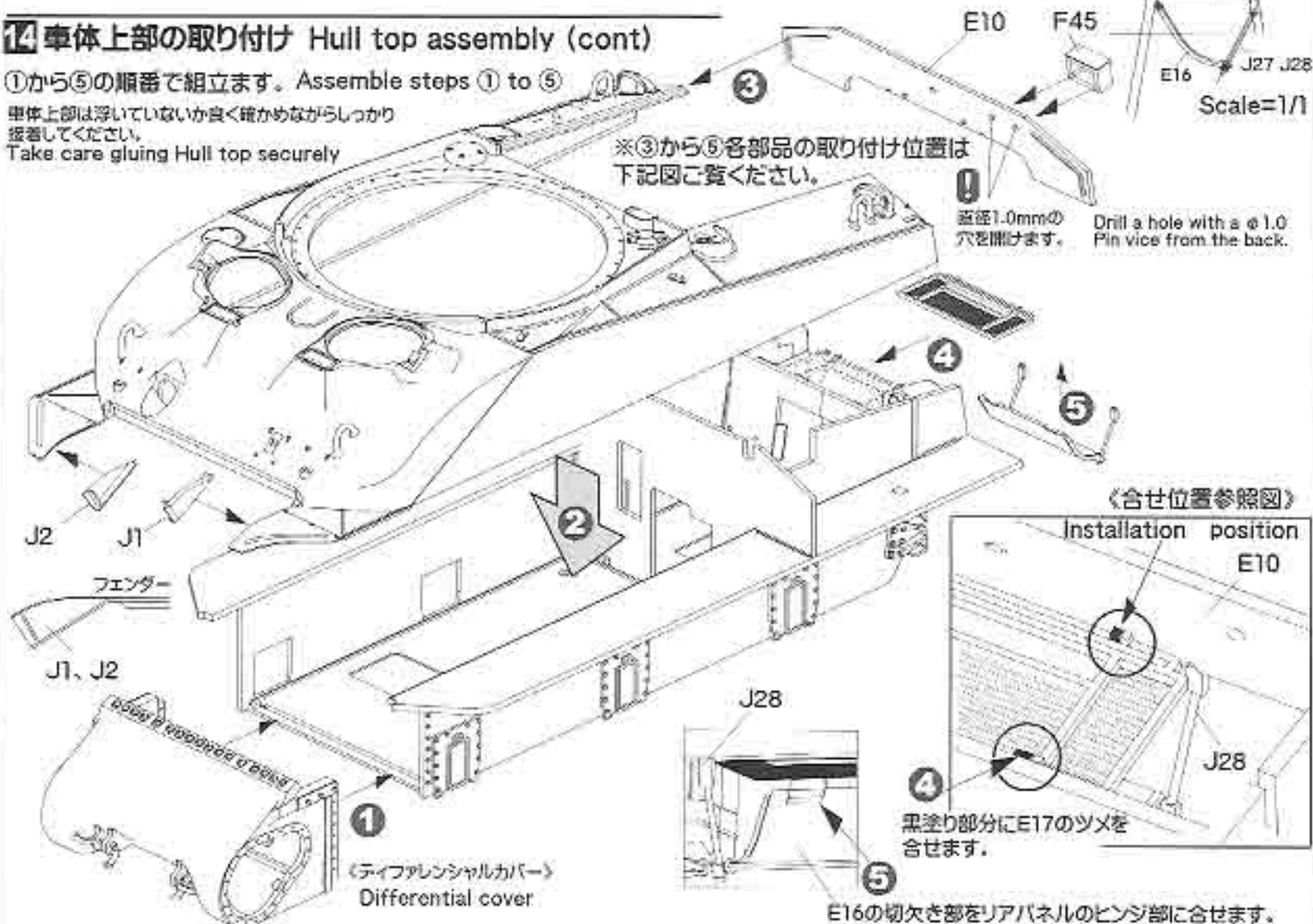
13 排気ティフレクターの組立 Air outlet screen assembly



14 車体上部の取り付け Hull top assembly (cont)

①から⑤の順番で組立ます。Assemble steps ① to ⑤

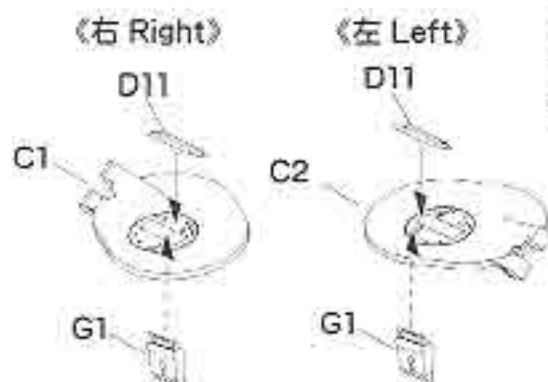
車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかり
接着してください。
Take care gluing Hull top securely



15 ドライバースハッチの組立 Drivers hatch assembly Hatch reverse side assembly

ペリスコープ(G1)は透明か色付きの
部品を選びます。

The periscope (G1) is a clear part.
Paint as per the color annex

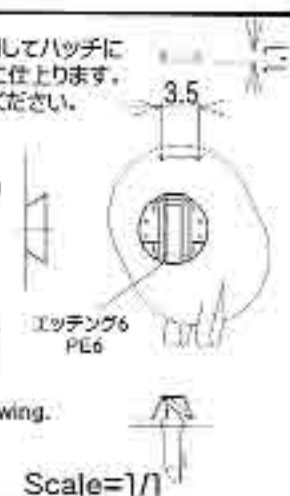


$\phi 0.3$ mm位の真鍮線等を使用してハッチに
取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。
下の図を参考に工作してください。

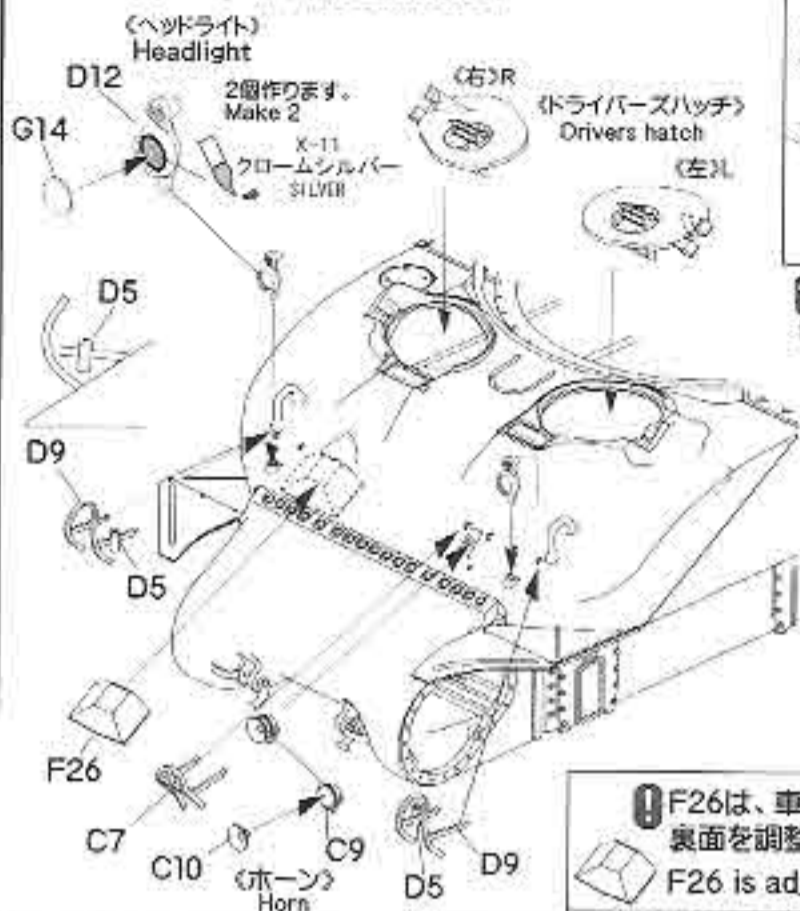
For Detailup
Using $\phi 0.3$ brass wire
for handles. (Not included)

エッチング6を図のように
曲げてペリスコープ基部
の上に取り付けます。

PE6 is bent as per drawing.



16 車体上部部品の取り付け Hull upper part installation

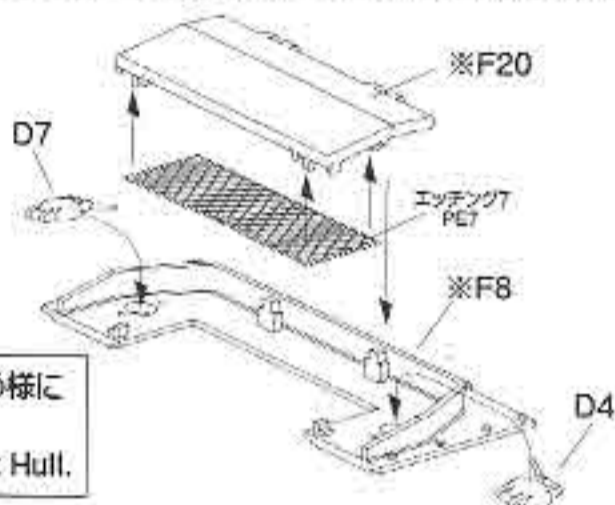


※トラベルクランプ基部 本キットの塗装例では、J25、J26、J23は
取り付け自由です。
装着した車体を製作する際の参考として
ご覧ください。



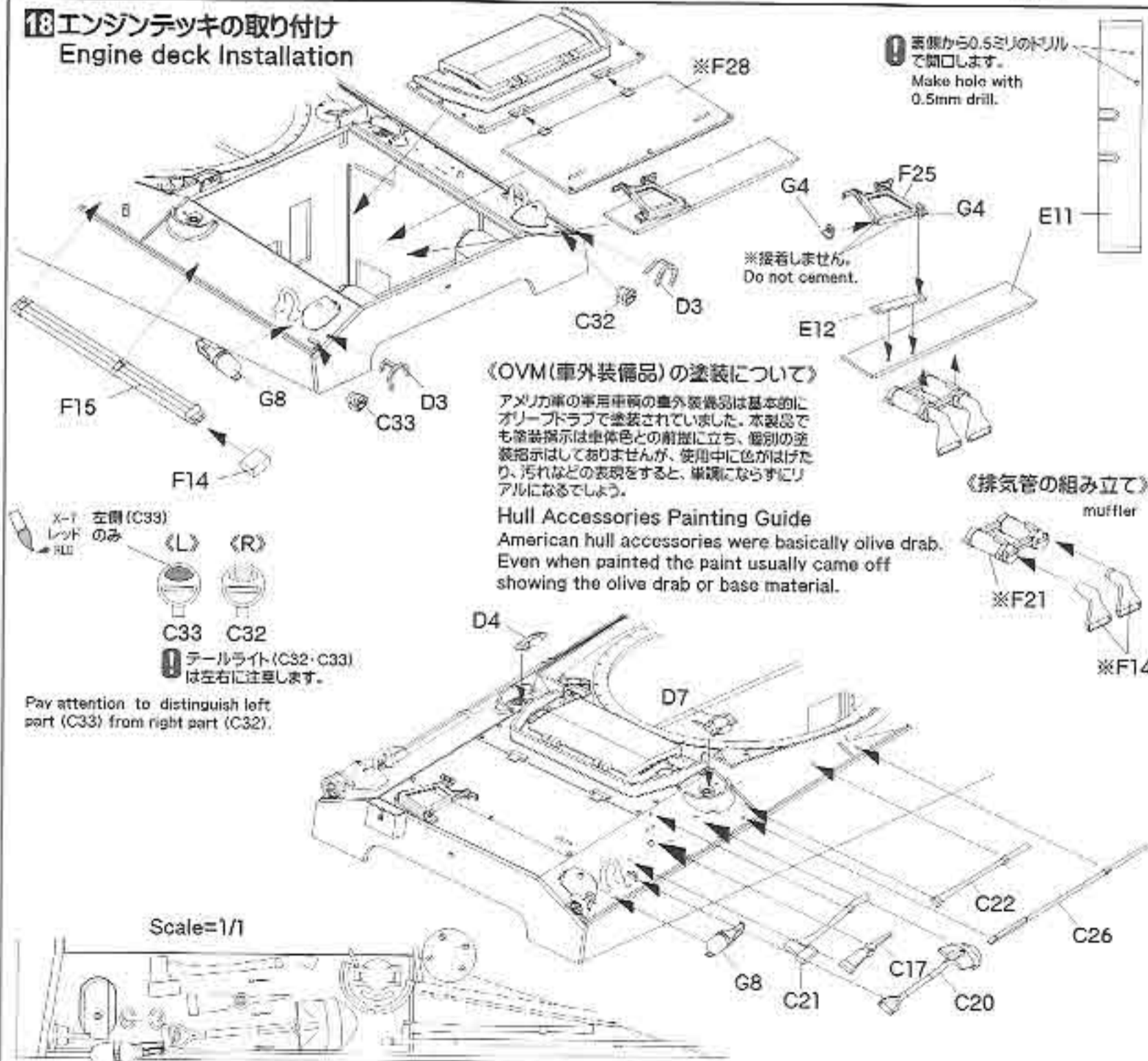
Optional
Ex.1-3 vehicle Not used J25 J26 and J23.

17 エンジンデッキの組立 Engine deck assembly



F26は、車体表面に沿う様に
表面を調整します。
F26 is adjusted to fit Hull.

18 エンジンデッキの取り付け Engine deck Installation



0 裏側から0.5mmのドリル
で開孔します。
Make hole with
0.5mm drill.

《OVM(車外装備品)の塗装について》

アメリカ軍の軍用車両の車外装備品は基本的に
オリーブドラブで塗装されていました。本製品で
も塗装指示は車体色との前掲に立ち、個別の塗
装指示はしてありませんが、使用中に色がはげ
たり、汚れなどの表現をすると、車体にならずに
リアルになるでしょう。

Hull Accessories Painting Guide

American hull accessories were basically
olive drab. Even when painted the paint usually came
off showing the olive drab or base material.

Scale=1/1

19 キャタピラの取り付け VVSS Suspension

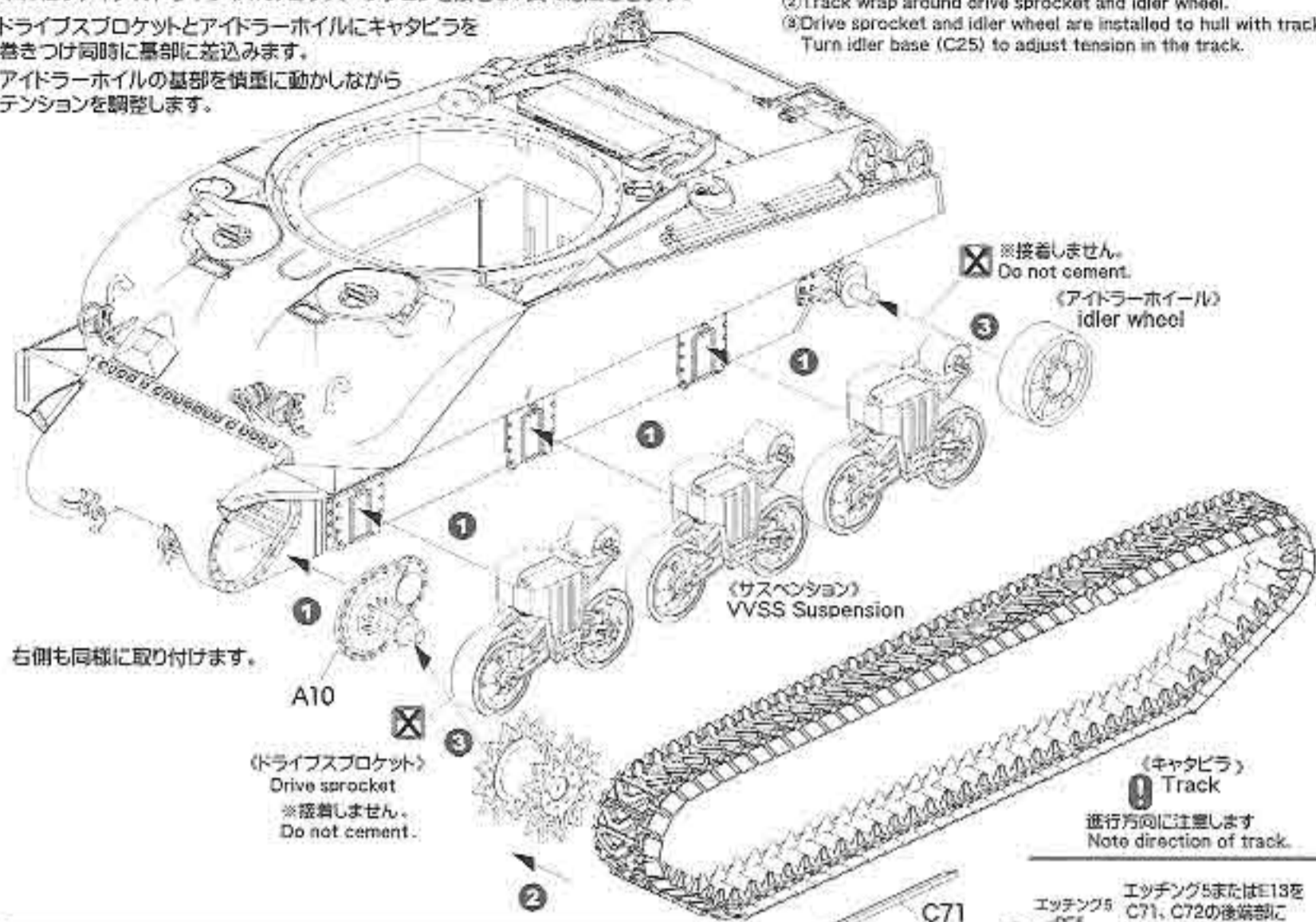
車体にファイナルドライブ (A10) とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。

ドライブスプロケットとアイドラーホイールにキャタピラを巻きつけ同時に基部に差込みます。

アイドラーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。

《Assemble steps (1) to (3)》

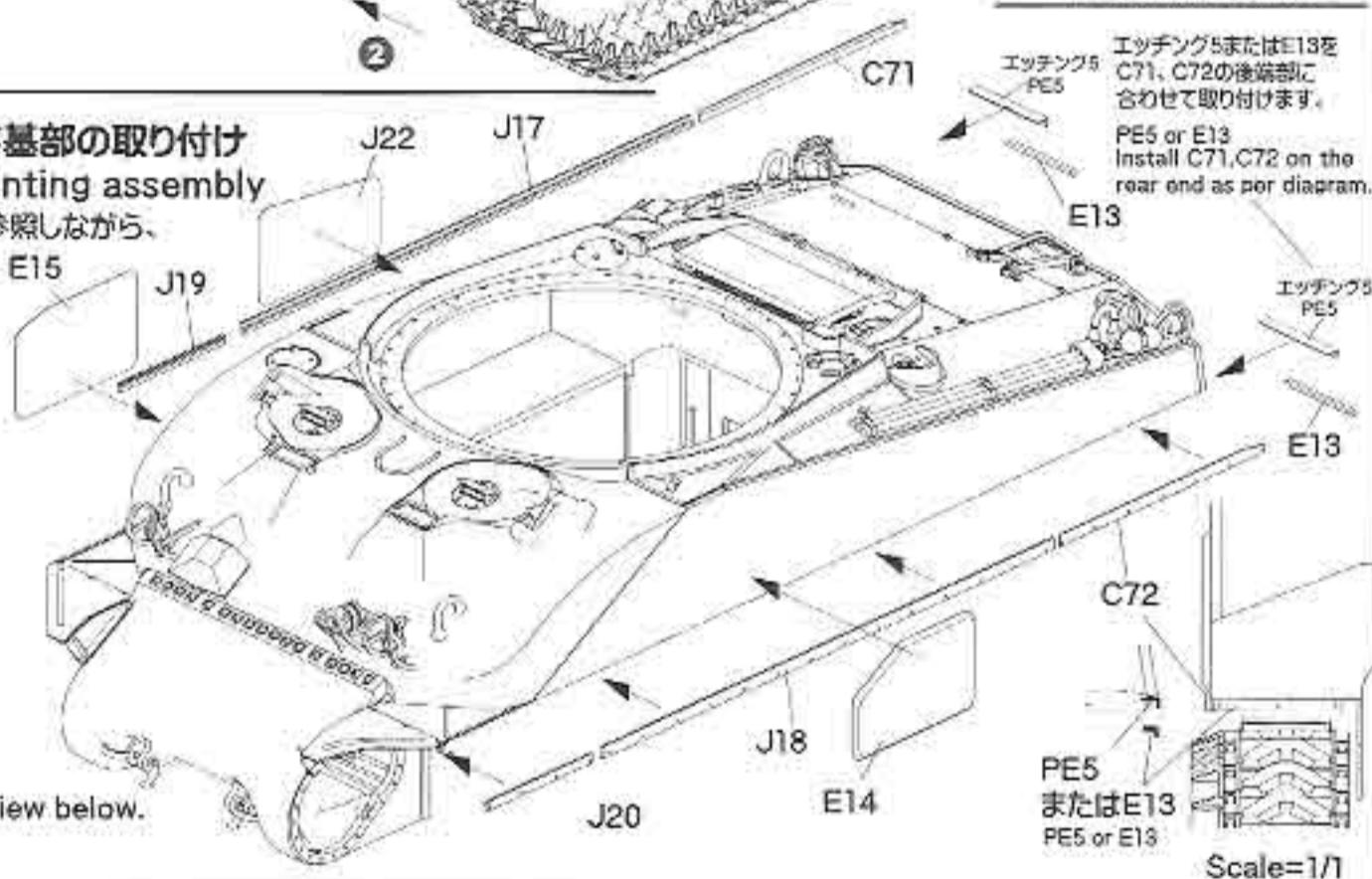
- ① Install A10 and Suspensions. Allow cement to dry.
- ② Track wrap around drive sprocket and idler wheel.
- ③ Drive sprocket and idler wheel are installed to hull with track. Turn idler base (C25) to adjust tension in the track.



20 サンドシールド基部の取り付け Sand shield mounting assembly

下図、車体側面図を参照しながら、各部品取り付けます。E15

Please refer side view below.



《右》R

《車体側面原寸図》

Scale=1/1

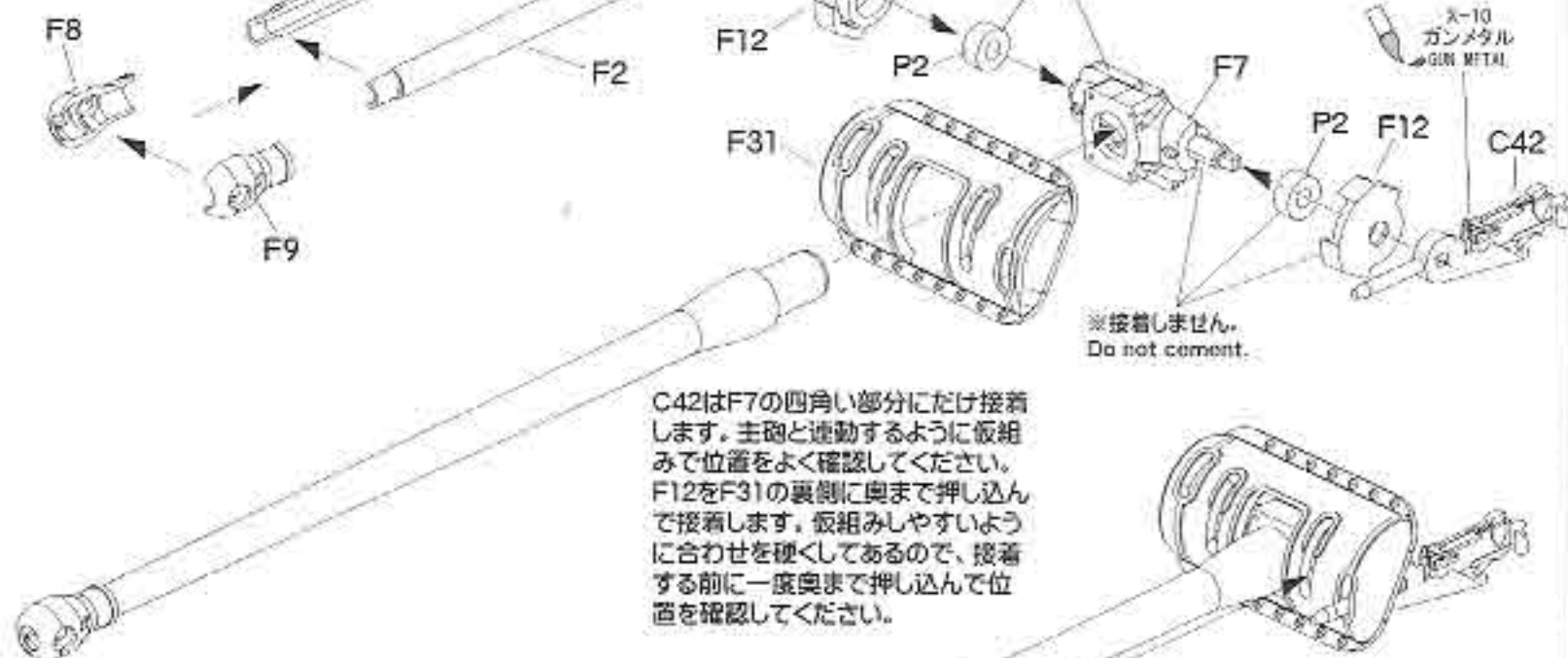
《左》L

0.1mm隙間を開けます。

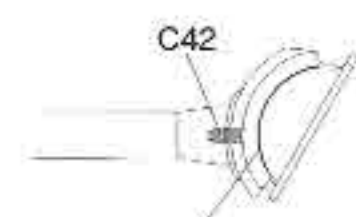
21 主砲の組立 Gun assembly

本キットの塗装例の車輛は全て丸穴のタイプです

塗装例1.2.3
Ex. 1-3. vehicle.



同軸機銃(C42)は防盾(F30)から下図のように飛出します。

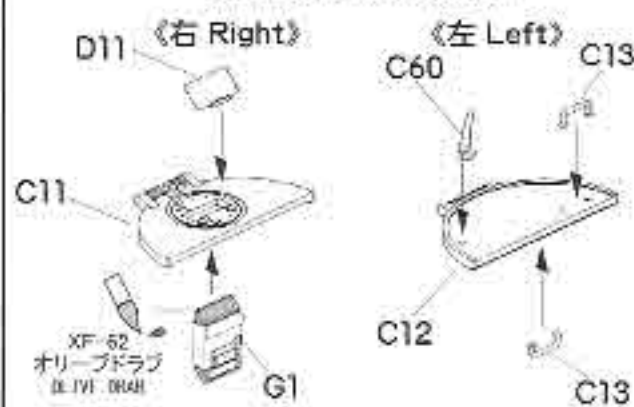


防盾(F30)は揺架(F7)のみに接着します。F30の裏側のピンがF7の窪みにはまるように注意しながら接着します。

防盾(F30)と防盾基部(F31)の隙間が小さく開かないように注意します。

22 砲塔部品の組立

《コマンドースハッチ》
Cupola assembly

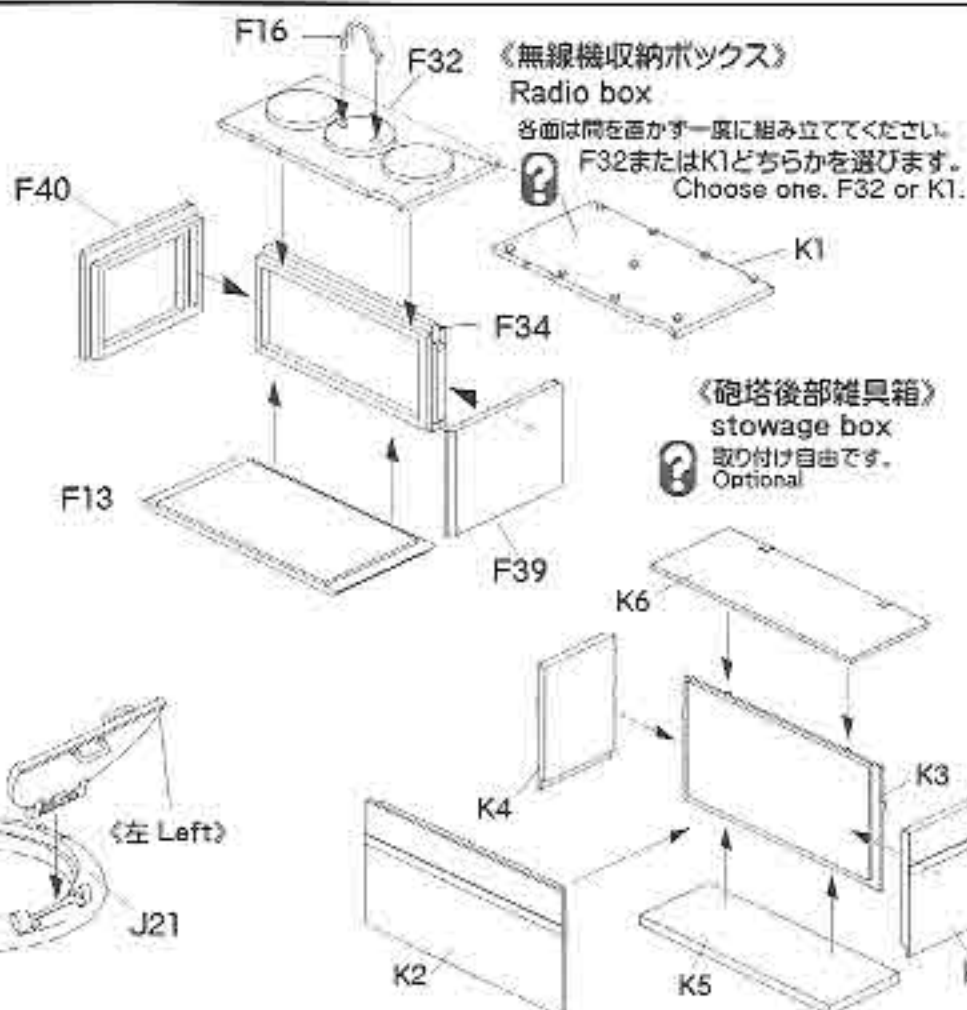


エッチング6
PE6

エッチング6を図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。

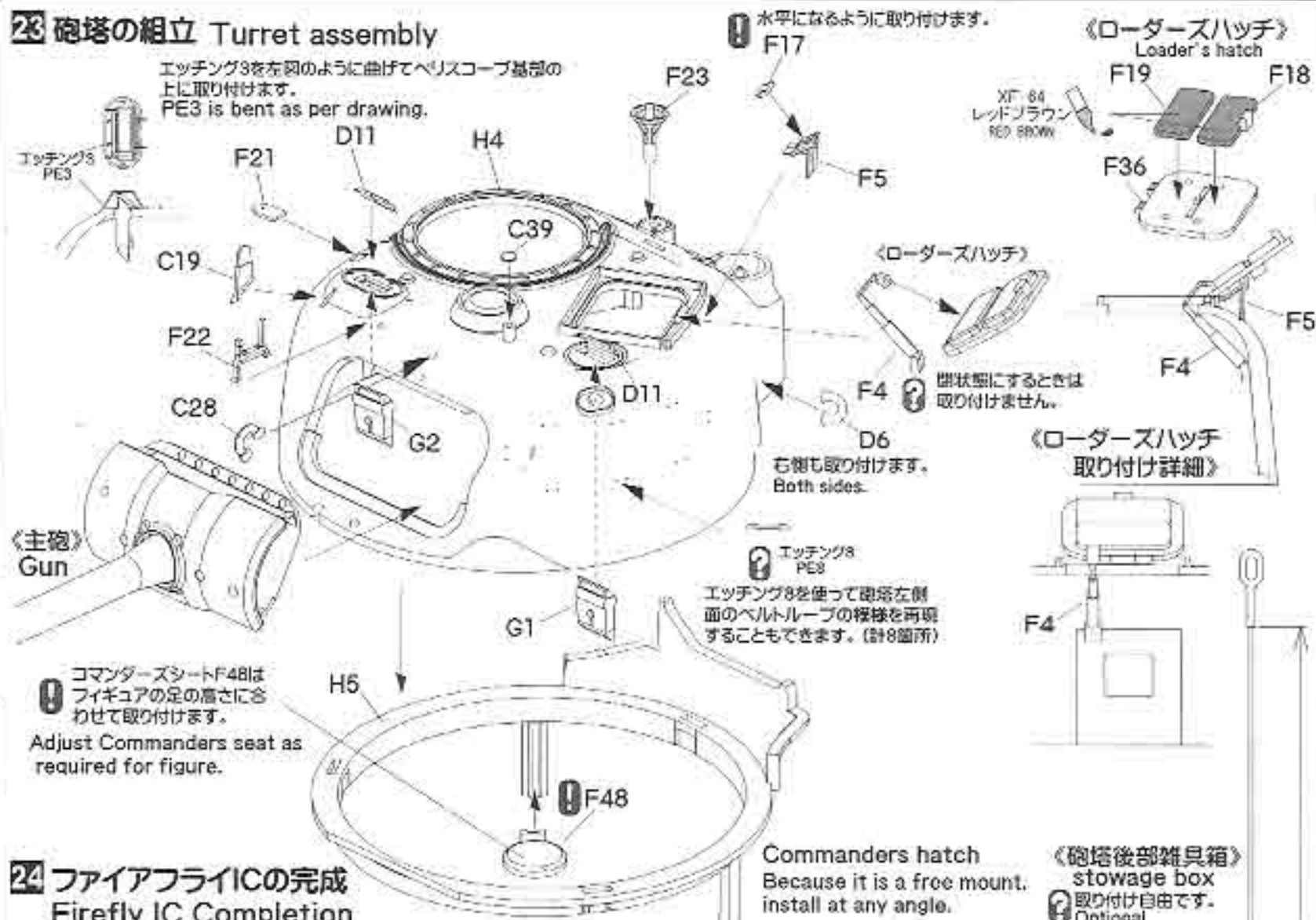
PE6 is bent as per drawing

Scale=1/1



23 砲塔の組立 Turret assembly

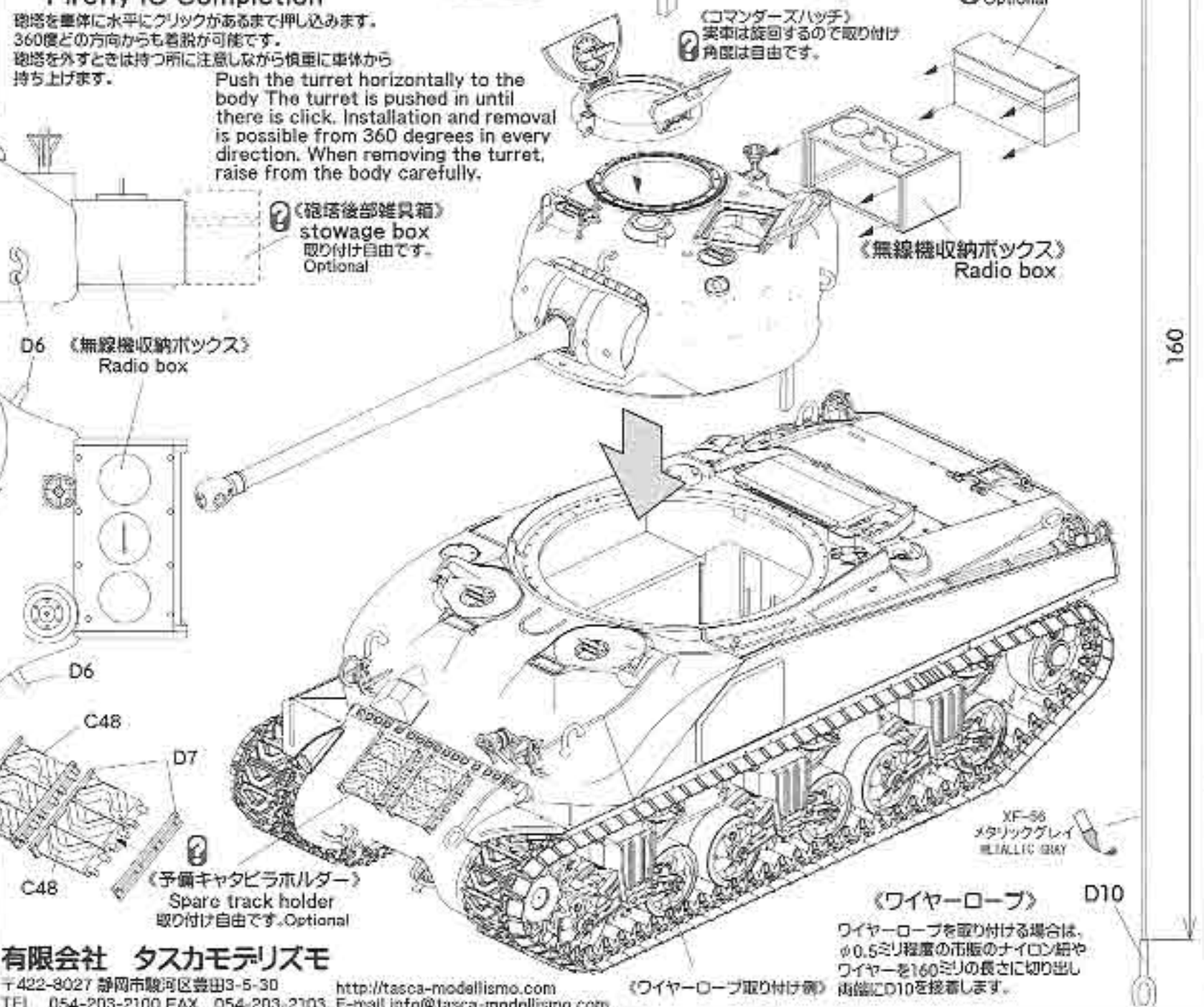
エッチング3を左図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。
PE3 is bent as per drawing.



24 ファイアフライICの完成 Firefly IC Completion

砲塔を車体に水平にグリックがあるまで押し込みます。360度どの方向からも着脱が可能です。砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

Push the turret horizontally to the body. The turret is pushed in until there is click. Installation and removal is possible from 360 degrees in every direction. When removing the turret, raise from the body carefully.



有限会社 タスカモデリズム

〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30

http://tasca-modellismo.com

TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103

E-mail info@tasca-modellismo.com

組み立てを始める前にお読みください。 Read before construction

この説明書は35-027 1/35シャーマン ファイアフライIC コンポジット車体の追加説明書です。組み立てに関しては、別紙の35-027 1/35 シャーマン ファイアフライIC コンポジット車体の組み立て説明書とあわせてご覧頂く必要があります。あらかじめそれぞれの説明書に目を通し、全体の流れを把握してから組み立てに入ってください。

This instruction manual is for the 35-027 1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull.
It is an additional instruction manual for the 1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull.
In regards to assembly, please read this annex carefully and adjust the instruction manual accordingly.

ファイアフライICについて

北アフリカのドイツ軍にティーガーが登場すると、これに対抗できる戦車の開発が急務となりました。イギリス軍ではこれを撃破できる17ポンド砲を戦車に搭載することを計画し、レンドリース法により大量に供与されたM4シャーマンにこれを搭載したファイアフライが開発されました。ファイアフライの車体にはM4A4とM4が選ばれ、ファイアフライは英軍式の呼称でシャーマンVCとシャーマンICの名前がつけられました。ファイアフライの改造は75mm型砲塔を利用し、新規に開発された17ポンド砲の専用砲架を搭載する形で改造が行われました。長大な17ポンド砲の射撃時の後座スペースを確保する為、砲塔後部の無線機を撤去、砲塔後部をくりぬいて新たに装甲ボックスを溶接し、その中に無線機を収めることとしました。また砲塔内に占める17ポンド砲のスペースが大きく、装填手の乗降に支障をきたすため、装填手用のハッチを砲塔左側に増設しました。車内容積の関係からファイアフライの改造にはM4A4が優先して行われ、当初はVCの方が多数を占めていましたが、M4A4

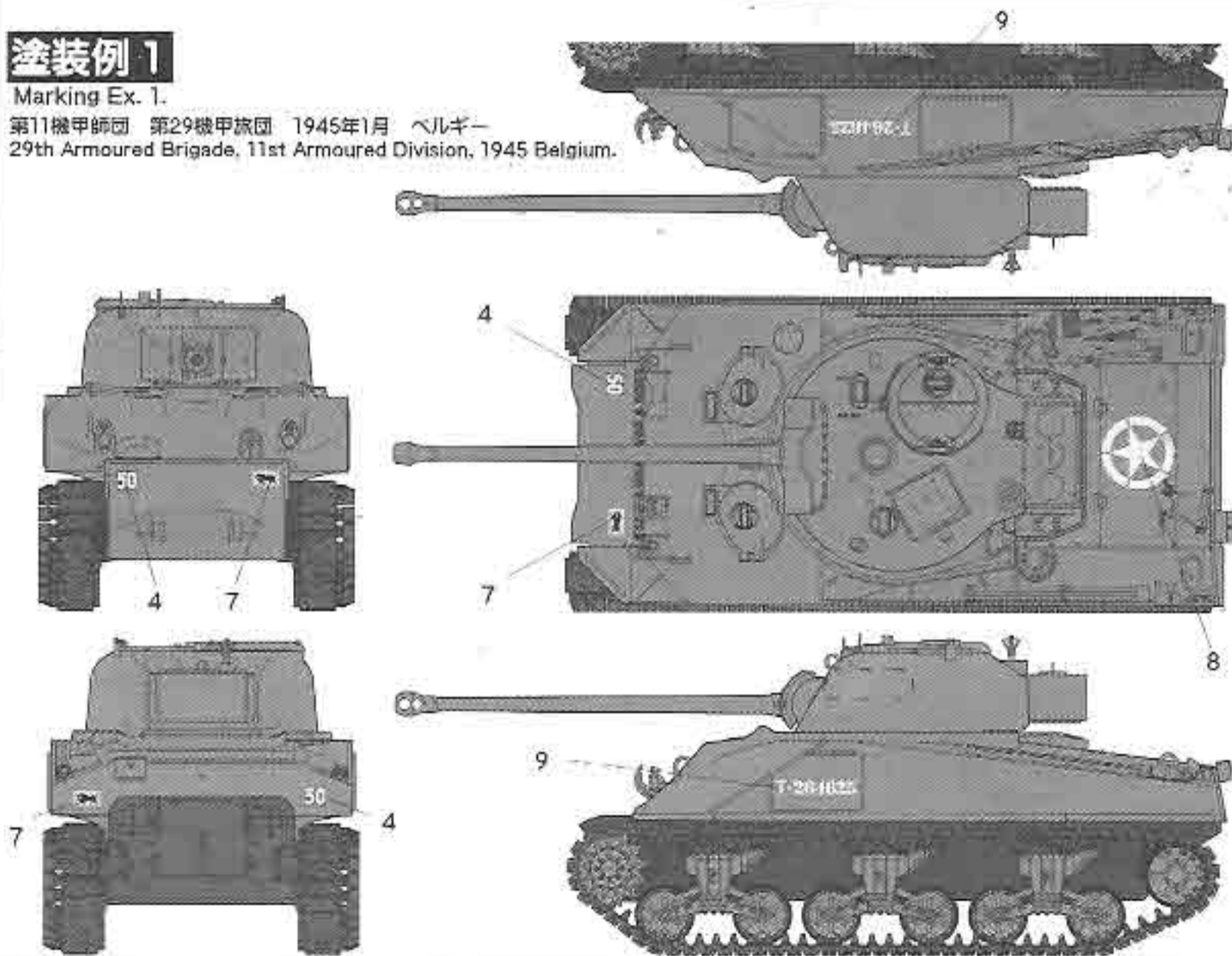
は1943年8月には生産が終了しており、終戦まで生産が継続されたM4をベースとしたICの比率が次第に増えていきました。ベースとされたM4には車体上部が全て溶接製のM4と車体前半部が鋳造製のM4コンポジット車体の2種があり、それぞれがファイアフライに改造されました。コンポジット車体のM4は登場時期に応じて細部に仕様の違いがみられ、車体後部のタイプレクター、エンジンテッキ前半のメッシュ部等、本キットでは比較的初期に多い仕様となっています。砲塔ではチークアーマー型と呼ばれる砲塔右前面を増厚したタイプが主流となり、後期になるとハイバスルと呼ばれる砲塔後部がやや高いタイプに変化していきました。

ファイアフライは1944年6月のノルマンティ上陸作戦から実戦に投入され、定数4の戦車小隊に最初は各一輛、後に2輛の割合で配備されました。最終的にファイアフライは2139輛が生産され、連合軍の勝利に貢献したのです。

塗装例 1

Marking Ex. 1.

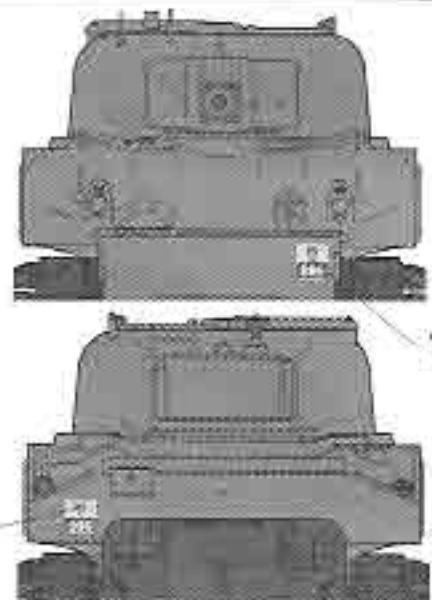
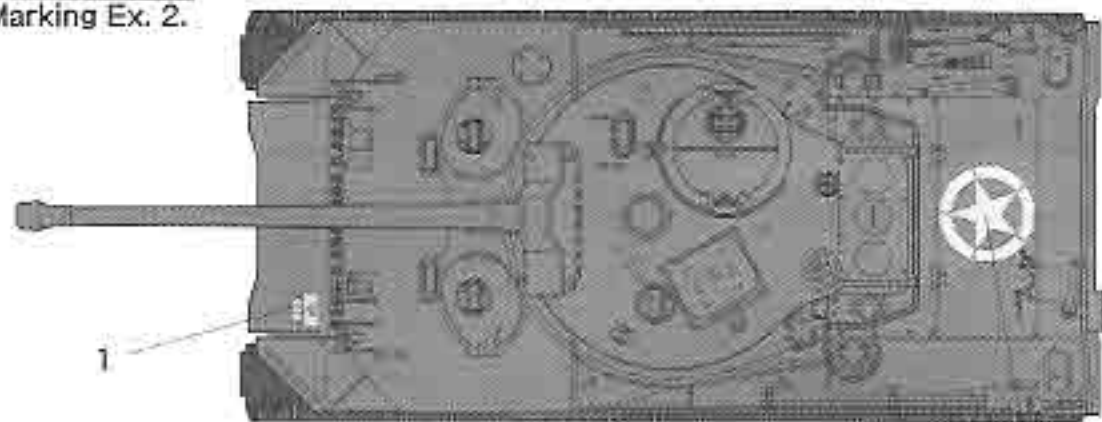
第11機甲師団 第29機甲旅団 1945年1月 ベルギー
29th Armoured Brigade, 11st Armoured Division, 1945 Belgium.



塗装例 2

第8機甲旅団 ノッティンガムシャー義勇兵連隊1945年1月 ドイツ
Nottinghamshire Yeomanry, 8th Armoured Brigade, 1945 Germany.

Marking Ex. 2.

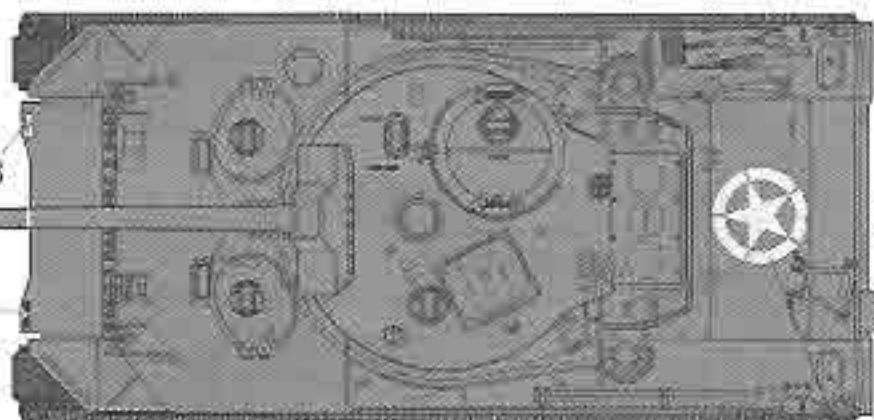
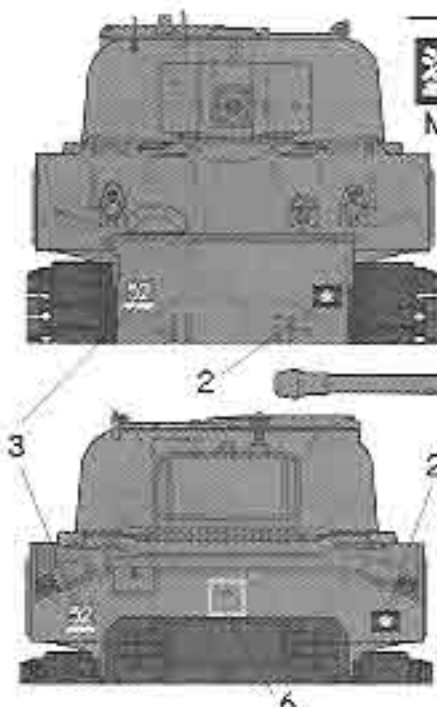


この車輛の左右にマーキングはありません。
There are no marking on the right and left of this vehicle.

塗装例 3

カナダ第2機甲旅団 第10機甲連隊“フォートギャリーホース”B中隊 1945年4月オランダ
B Squadron, 10th Armoured Regiment "Fort Garry Horse",
2nd Canadian Armoured Brigade, April 1945 Netherlands.

Marking Ex. 3.



There are no marking on the right and left of this vehicle.
For Gun decal, please refer side view.

この車輛の左右にマーキングはありません。
砲身の迷彩デカールは右図を参照してください。

《戦車長の製作》

右腕がコマンドースハッチの
外周部に載るように人形
台 (F48) の高さを調整して
接着します。



親指をズボンのポケットに入れて
密着するように注意
します。

■デカールの貼り方 APPLYING DECALS

1. 貼りたいデカールを切り取ります。
2. 切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒ほど浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置いて余分な水を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、デカールをスライドさせて所定の位置に貼ります。
5. 指先で少量の水をつけて、少しずつずらしながら微調整します。
6. デカール内側に残った水や気泡を柔らかい布や綿棒などで押し出すように取り除きます。
7. 貼ったデカールが充分乾燥するまでは絶対に触らないようにご注意ください。
8. モールドなどの表面の凹凸に馴染みにくいときは、薄シオルや市販のデカール硬化剤などを使用してください。

■カラーナンバー対応表 ※近似色です

タミヤカラー TAMIYA COLOR	GSレオス Mr.カラー
X-7 レッド	31 レッド
X-10 ガンメタル	28 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	81 シルバー
X-12 ゴールドリーブ	91 ゴールド
X-18 セミグロスブラック	92 セミグロスブラック
XF-1 フラットブラック	83 つや消しブラック
XF-10 フラットブラウン	131 赤褐色
XF-15 フラットフレッシュ	51 肌色(フレッシュ)
XF-52 フラットアース	119 RML79サンドイエロー
XF-57 ハフ	44 タン
XF-61 ダークグリーン	70 ダークグリーン
XF-62 オリーブドラブ	68 オリーブドラブ2
XF-64 レッドブラウン	41 レッドブラウン

■アフターサービスについて

部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙のいずれかでご請求ください。またお客様都合による破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。上記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

- 電話/FAXでの受付
TEL 054-203-2100
FAX 054-203-2103
- メールでの受付 info@tasca-modellismo.com
- お手紙での受付 / 部品代金の送付先
〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30
有限会社タスカモデリズム 部品請求係

有限会社 タスカモデリズム

http://tasca-modellismo.com

(不要部品) Not used	A部品 1,2,3,4,7,11,12 B部品 10-13,17,23 C部品 3,8,14,16,18,24,29,37,38,40,41,43-47, 49-51, 54-59,61,63-66,69,70,73,75,76 D部品 8,13 ※F部品 1,2,10,11,22-24,26,27,29-35 F部品 3,6,10,11,20,24,27-29,33,35,37,38,46, 47,49-51 G部品 5,6,9-13,15,16 J部品 3,6-12,13,15,23 26 K部品 7 P部品(ポリキャップ poly cap) 1 スプーサー部品 B,C エッチング (PE) 2,4
--------------------	---